

授業科目名	【G】 【EF】	英語Ⅳ 英語Ⅲ	区分 その他参照	開講年次	【G】2 【EF】2	単位数	【G】1 【EF】2
科目区分	外国語科目						
授業形態	対面授業						
担当形態	単独	【G】 【EF】					
施行規則に定める科目区分又は事項等							
サブタイトル	英語でプレゼンテーションをする			担当者	大倉 直子		
授業概要	【概要】	効果的なプレゼンテーションは、今や社会で必須の技術である。このクラスでは、プレゼンテーションの構成方法を学び、英語で明確に説得力のある議論を展開できるようになることを目的とする。授業は以下の通り進めていく。(1) 題材として現代社会が直面している問題を取り上げ、関連する英文記事を読む (2) 各自で調査研究を行う (3) 論理的に議論を組み立て、プレゼンテーションの原稿となる英語の小論文を書く (4) プレゼンテーションを行って、お互いに評価する					
	【到達目標】	資料を提示しながら、明確で説得力のあるプレゼンテーションを英語で行えるようになる。					
履修条件	Gカリキュラムでは、英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの単位を取得済みであること。						
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	- (当てはまらない)					
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	◎ (よく当てはまる)					
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	- (当てはまらない)					
他科目との関連性	Gカリキュラムでは、英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲに続くクラスである。 オンライン留学プログラムへの参加、教養演習(英語)や外書講読(英語)等の履修を通して、英語の力を伸ばしていくことが望ましい。						
教科書	Speaking of Speech, Premium Edition 著者: Charles LeBeau 出版社: センゲージ ラーニング ISBN: 978-4-86312-385-4						
参考書	適宜、資料を配布する。						
評価方法	課題・小テスト: 50%、プレゼンテーション: 50%						
フィードバック方法	課題・小テスト返却の際にコメントと模範解答を提示する。プレゼンテーション原稿に添削を添付する。						
評価基準	「評価方法」における得点が90点以上で授業内容に深い理解がみられる者を「S」、80点以上で十分な理解がみられる者を「A」、70点以上で基本的な理解はできている者を「B」、60点以上で理解の一部に不十分な点がある者を「C」とし、60点未満で理解に誤りが多い者は程度に応じて「D」または「E」とする。なお、プレゼンテーションの不参加や「学習到達度の確認」の無断欠席など、評価不能な場合には「F」とする。						
その他	英和・和英辞書(オンライン可)を用意する。 ※Gカリ:【選択必修(C)】 / EFカリ:法【選択必修】スポ【選択必修】経【必修】						

授業科目名	【G】	英語Ⅳ	区分	開講年次	【G】2	単位数	【G】1
	【EF】	英語Ⅲ	その他参照		【EF】2		【EF】2
授業回数	授業内容						
1	ガイダンス:授業の進め方、学習方法について						
	予習:	前学期の学習内容を確認しておく(計90分程度)		復習:	ガイダンスに従い学習計画を立てる(計90分程度)		
2	プレゼンテーションの基本:アイコンタクト、姿勢、ジェスチャー、イントネーション						
	予習:	授業で出題される問題を解く(計90分程度)		復習:	DVDを見てスピーチのしかたを理解する(計90分程度)		
3	プレゼンテーションの構成						
	予習:	短いスピーチを考えてくる(計90分程度)		復習:	スピーチの原稿を完成させる(計90分程度)		
4	プレゼンテーションを行う						
	予習:	スピーチの練習をする(計90分程度)		復習:	スピーチの問題点を改善する(計90分程度)		
5	プレゼンテーションのフィードバック						
	予習:	授業で出題される問題を解く(計90分程度)		復習:	英文を書く練習をする(計90分程度)		
6	Voice inflection						
	予習:	効果的な音声の使い方を練習する(計90分程度)		復習:	授業で出題される問題を解く(計90分程度)		
7	英文テキストのリーディング(1):読解						
	予習:	授業で出題される問題を解く(計90分程度)		復習:	授業で出題される問題を解く(計90分程度)		
8	英文テキストのリーディング(2):原稿の構成						
	予習:	授業で出題される問題を解く(計90分程度)		復習:	スピーチの構成を考える(計90分程度)		
9	グラフの説明のしかた(1):基本のフレーズ						
	予習:	DVDを見てグラフの説明のしかたの基本を理解する(計90分程度)		復習:	グラフ説明のアウトラインを書く(計90分程度)		
10	グラフの説明のしかた(2):応用のしかた						
	予習:	DVDを見てグラフの説明のしかたの応用を理解する(計90分程度)		復習:	グラフを説明する練習をする(計90分程度)		
11	原稿を書く						
	予習:	原稿を書く準備をする(計90分程度)		復習:	原稿を完成させる(計90分程度)		
12	プレゼンテーションの指導:基本の練習						
	予習:	主張をサポートする資料を準備する(計90分程度)		復習:	問題点を修正する(計90分程度)		
13	プレゼンテーションの指導:応用の表現						
	予習:	音声やジェスチャーによる表現方法を考える(計90分程度)		復習:	表現方法を練習する(計90分程度)		
14	プレゼンテーションを行う(1):意見を発表する						
	予習:	発表のリハーサルを行う(計90分程度)		復習:	自分の発表の問題点を改善する(計90分程度)		
15	プレゼンテーションを行う(2):評価と振り返り						
	予習:	プレゼンテーションの要点をまとめる(計90分程度)		復習:	今学期の学習を振り返る(計90分程度)		

科目コード A711-4-X